

むらかみ

# 市議会だより



第17号

平成24年5月15日発行



## 主な内容

- 第1回定例会議決結果 ..... 2～4
- 特別委員会の報告ほか ..... 5～6
- 代表質問 ..... 7～8
- 委員会審査報告 ..... 9～12
- 一般質問 ..... 13～19
- 議会の動き・お知らせ ..... 20

## 5地区の春の風景

例年にないくらいの長く厳しかった冬もようやく  
終わり、各地から春の便りが届いてきています。

荒川地区の「クロッカス」、神林地区の「水辺の楽  
校」、村上地区の「町屋の人形さま巡り」、朝日地区  
の「大須戸能」、山北地区の「笹川流れマラソン」。

それぞれの地区の風景や行事から、春の息吹を感  
じとることができます。

# 平成24年 第1回定例会議決結果

平成24年第1回定例会が2月28日から3月22日まで、24日間の会期で開催されました。  
 初日には、大滝市長から施政方針が述べられ、29日には、施政方針・予算等に対する代表質問が各会派代表により行われました。  
 2日並びに5日、6日には市政に対する一般質問が行われ、13名の議員が登壇しました。また、8日、12日から16日には、各常任委員会が開催され、付託された議案、条例制定や予算及び請願等についての審査が行われました。  
 最終日には、各常任委員長から審査結果報告があり、採決の結果、市長提案90件、議会側提案の請願1件、議員発議5件を議決し閉会しました。

区分	議案件名	審査した委員会 ※1	議決結果 ※2	会派名							賛否結果		
				鷺ヶ巣会	市民クラブ	清流会	かけはし	村上未来	日本共産党	公明党	賛成 ※3	反対 ※3	
													特記
請願	公的年金の改悪に反対する意見書の採択を求める請願	市民経済	可決	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
議会提出議案	村上市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
	公的年金の改正に反対する意見書の提出について		可決	○	※4	○	○	○	○	○	24	0	
	T P P 交渉参加に向けた協議の中止を求める意見書の提出について		可決	○	※5	○	○	○	○	○	23	1	
	永年在職議員表彰決議		可決	簡易	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	村上市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について		否決		※6	※7	×	×	×	○	○	10	15
市長提出議案	村上市監査委員の選任について（種部義秋（再任））		可決	○	※8	○	○	○	×	○	23	2	
	村上市教育委員会委員の任命について（工藤泰則（再任））		可決	投票	※9							20	6
	村上市教育委員会委員の任命について（信田榮太郎（再任））		可決	投票	※9							23	3
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（稲葉真知子（新任））		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	下越障害福祉事務組合規約の変更について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	専決処分の承認を求めることについて（専第2号 平成23年度村上市一般会計補正予算（第13号））		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成24年度村上市一般会計予算	分割付託	可決	○	※10	○	○	○	×	○	○	23	2
	平成24年度村上市土地取得特別会計予算	総務	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成24年度村上市情報通信事業特別会計予算	総務	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成24年度村上市蒲萄スキー場特別会計予算	市民経済	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成24年度村上市国民健康保険特別会計予算	厚生文教	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	24	1
	平成24年度村上市国民健康保険診療所特別会計予算	厚生文教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成24年度村上市後期高齢者医療特別会計予算	厚生文教	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	24	1
	平成24年度村上市介護保険特別会計予算	厚生文教	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	24	1
	平成24年度村上市介護サービス事業特別会計予算	厚生文教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成24年度村上市下水道事業特別会計予算	建設企業	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	24	1
	平成24年度村上市集落排水事業特別会計予算	建設企業	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	24	1
	平成24年度村上市簡易水道事業特別会計予算	建設企業	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成24年度村上市上水道事業会計予算	建設企業	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	24	1
	損害賠償の額を決定し和解することについて	総務	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市辺地に係る総合整備計画の策定について	総務	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市地域コミュニティセンター条例制定について	総務	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	総務	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	総務	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0

区分	議案件名	審査した委員会 ※1	議決結果 ※2	特記	会派名							賛否結果	
					鷺ヶ巣会	市民クラブ	清流会	かけはし	村上未来	日本共産党	公明党	賛成 ※3	反対 ※3
	村上市特別会計条例の一部を改正する条例制定について	総務	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市火災予防条例の一部を改正する条例制定について	総務	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市消防手数料条例の一部を改正する条例制定について	総務	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	多目的研修集会施設設置事業分担金徴収条例を廃止する条例制定について	総務	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	山北町集落集会施設建設事業の分担金徴収条例を廃止する条例制定について	総務	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
市長提出議案	市有財産の譲与について（脇川集落開発センター）	総務	可決	一括 ※11	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	市有財産の譲与について（大毎集落開発センター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（寝屋集落開発センター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（遅郷集落開発センター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（杉平集落林業センター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（塩野町多目的研修集会施設）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（岩崩地区集会施設）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（石住集落開発センター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（大場沢多目的研修集会施設）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（古渡路集会施設）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（猿沢コミュニティセンター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（千縄集会施設）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（小川ふれあいセンター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（板屋越地区集落センター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（宮ノ下集落センター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（新屋集落センター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（十川集落センター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（上野集落センター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（中新保ふれあいセンター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（岩沢ふれあいセンター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（本小須戸ふれあいセンター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（蒲萄ふれあいセンター）				○	○	○	○	○	○	○		
	市有財産の譲与について（十文字集会所）				○	○	○	○	○	○	○		
市有財産の譲与について（坂町住宅集会所）	○	○	○	○	○	○	○						
市有財産の譲与について（前坪団地集会所）	○	○	○	○	○	○	○						
市有財産の譲与について（田島集会所）	○	○	○	○	○	○	○						
村上市墓地等の設置場所及び構造基準に関する条例制定について	市民経済	可決			○	○	○	○	○	○	○	25	0
村上市税条例の一部を改正する条例制定について	市民経済	可決			○	○	○	○	○	○	○	25	0
村上市集落集会施設条例の一部を改正する条例制定について	市民経済	可決			○	○	○	○	○	○	○	25	0
村上市勤労青少年ホーム条例の一部を改正する条例制定について	市民経済	可決			○	○	○	○	○	○	○	25	0
公の施設に係る指定管理者の指定について（朝日グリーン・ツーリズム推進施設）	市民経済	可決			○	○	○	○	○	○	○	25	0
公の施設に係る指定管理者の指定について（朝日シルクフラワー製作工房）	市民経済	可決			○	○	○	○	○	○	○	25	0
公の施設に係る指定管理者の指定について（朝日有機センター）	市民経済	可決			○	○	○	○	○	○	○	25	0
公の施設に係る指定管理者の指定について（二子島森林公園）	市民経済	可決			○	○	○	○	○	○	○	25	0
村上市精神障害者地域活動支援センター条例制定について（全部改正）	厚生文教	可決			○	○	○	○	○	○	○	25	0
村上市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	厚生文教	可決			○	○	○	○	○	×	○	24	1
村上市教職員住宅条例の一部を改正する条例制定について	厚生文教	可決			○	○	○	○	○	○	○	25	0
村上市公民館条例の一部を改正する条例制定について	厚生文教	可決			○	○	○	○	○	○	○	25	0
村上市立図書館条例の一部を改正する条例制定について	厚生文教	可決			○	○	○	○	○	○	○	25	0
公の施設に係る指定管理者の指定について（福祉センターゆり花会館）	厚生文教	可決			○	○	○	○	○	○	○	25	0
公の施設に係る指定管理者の指定について（神林いこいの家）	厚生文教	可決			○	○	○	○	○	○	○	25	0
公の施設に係る指定管理者の指定について（村上市コミュニティデイホーム）	厚生文教	可決			○	○	○	○	○	○	○	25	0

区分	議案件名	審査した委員会 ※1	議決結果 ※2	会派名							賛否結果		
				特記	鷺ヶ巣会	市民クラブ	清流会	かけはし	村上未来	日本共産党	公明党	賛成 ※3	反対 ※3
市長提出議案	公の施設に係る指定管理者の指定について（デイサービスセンター7施設）	厚生文教	可決		○	○	○	○	※12	○	○	24	1
	公の施設に係る指定管理者の指定について（高齢者生活福祉センターふれあい羽衣）	厚生文教	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	公の施設に係る指定管理者の指定について（村上体育館ほか11施設）	厚生文教	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	市道路線の認定について	建設企業	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	市道路線の変更について	建設企業	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	市道路線の廃止について	建設企業	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	建設企業	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	村上市簡易水道条例の一部を改正する条例制定について	建設企業	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成23年度村上市一般会計補正予算（第14号）	分割付託	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成23年度村上市土地取得特別会計補正予算（第1号）	総務	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成23年度村上市情報通信事業特別会計補正予算（第2号）	総務	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成23年度村上市みどりの里特別会計補正予算（第4号）	市民経済	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成23年度村上市蒲萄スキー場特別会計補正予算（第3号）	市民経済	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成23年度村上市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	厚生文教	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成23年度村上市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	厚生文教	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成23年度村上市介護保険特別会計補正予算（第3号）	厚生文教	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成23年度村上市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	建設企業	可決		○	○	○	○	○	○	○	25	0
	平成23年度村上市一般会計補正予算（第15号）		可決		○	※13	○	○	○	○	○	24	1
平成23年度村上市みどりの里特別会計補正予算（第5号）		可決		○	※14	○	○	○	○	○	24	1	

## 第2回臨時会議決結果 4月5日招集

区分	議案件名	審査した委員会 ※1	議決結果 ※2	会派名							賛否結果		
				特記	鷺ヶ巣会	市民クラブ	清流会	かけはし	村上未来	日本共産党	公明党	賛成 ※3	反対 ※3
市長提出議案	平成24年度村上市一般会計補正予算（第1号）		可決		○	○	○	○	○	×	○	25	1

- ※1 総務：総務常任委員会 市民経済：市民経済常任委員会 厚生文教：厚生文教常任委員会  
建設企業：建設企業常任委員会 分割付託：各常任委員会に分割して付託されたもの（審査した委員会が空欄の案件は本会議で即決）
- ※2 可決：全員賛成または賛成多数により可決、同意、承認、採択等と議決したもの  
否決：賛成少数または賛成なしにより否決、不採択等と議決したもの
- ※3 議長は地方自治法第116条の規定により表決に参加しないため、表決に参加する議員数は26名となります。
- ※4 市民クラブのうち1名（本間清人）は退席し表決に参加しませんでした。
- ※5 市民クラブのうち4名は賛成、1名（小池晃）は反対、1名（本間清人）は退席し表決に参加しませんでした。
- ※6 鷺ヶ巣会のうち3名は賛成、5名（板垣一徳、大滝久志、大滝国吉、小田信人、鈴木いせ子）は反対
- ※7 市民クラブのうち5名は賛成、1名（小野七五三）は反対
- ※8 市民クラブのうち5名は賛成、1名（本間清人）は反対
- ※9 表決の方法を無記名投票としたことから賛否の表示を行うことができません。
- ※10 市民クラブのうち5名は賛成、1名（小池晃）は反対
- ※11 議第34号から議第59号までの議案は、議会先例により議会の意思決定の方向性が一致していることから表決の方法を一括採決としたものです。
- ※12 村上未来のうち1名は賛成、1名（長谷川孝）は反対
- ※13 市民クラブのうち5名は賛成、1名（本間清人）は反対
- ※14 市民クラブのうち5名は賛成、1名（本間清人）は反対

会派名	所属議員名
鷺ヶ巣会	◎板垣一徳、大滝国吉、木村貞雄、大滝久志 *小田信人、鈴木いせ子、齋藤信一郎、山田 勉
市民クラブ	◎滝沢武司、小野七五三、小池 晃、富樫宇栄一 *小杉和也、本間清人
清流会	◎三田敏秋、石嶋修平、*平山 耕、川崎健二 小林重平
かけはし	◎板垣栄一、*川村敏晴、瀬賀秀雄
村上未来	◎長谷川 孝、佐藤宮吉、*山田昭夫
日本共産党	◎*相馬工イ
公明党	◎*板垣千代子

◎：会派の代表者 \*：会派の会計責任者

## 常任委員会が4つから3つに変更になりました

議員の定数が26名になったことにより、常任委員会の数を4委員会から3委員会とする条例の一部改正がありました。所管は下記のとおりとなりました。

委員会	所 管
総務文教 常任委員会	議会事務局、総務課、財政課、政策推進課、自治振興課、会計管理者、消防本部、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会及び教育委員会の所管に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項
市民厚生 常任委員会	税務課、市民課、環境課、保健医療課、介護高齢課、福祉課及び社会福祉事務所の所管に関する事項
経済建設 常任委員会	農林水産課、商工観光課、農業委員会、都市整備課、下水道課及び水道局の所管に関する事項

## 人事案件

- ・監査委員の選任について次の方の選任に同意しました。  
種部 義秋 氏 (再任)
- ・教育委員会委員の任命について、次の方の選任に同意しました。  
工藤 泰則 氏 (再任)  
信田 榮太郎 氏 (再任)
- ・人権擁護委員の推薦について、次の方の選任に同意しました。  
稲葉 真知子 氏 (新任)

## 地域医療調査研究 特別委員会の中間報告

定例会最終日の3月22日、地域医療調査研究特別委員会の中間報告が板垣一徳委員長からありました。この中間報告を取りまとめるにあたり、2月1日の荒川地区を皮切りに、2日が神林地区と山北地区、3日が村上地区、9日が朝日地区とそれぞれの地区の区長会・総代会において説明会を開催し意見をお聞きしました。この説明会においていただいた意見を踏まえ、村上市における地域医療の抱える課題や問題に対して行政として対応すべきことを、下記の8項目について提言する内容の報告になっています。



### 管内の医療問題に対して行政として 対応すべき項目として提言(抜粋)

- 1 医師の確保について**  
大学や県への要望活動の強化や、医師が定住できる環境づくりが重要となります。
- 2 勤務医師の負担軽減について**  
勤務医師の過重労働軽減のために、安易な救急車の要請をしないことなどが求められます。
- 3 救急医療の確保について**  
すべての診療科で救急受け入れが可能な病院体制づくりが必要です。
- 4 安心して入院できるベッド数の確保と介助者の負担軽減について**  
高齢化の進行に伴うベッド数の確保や病院に隣接するグループホームなどの必要性を検討します。
- 5 高齢化対策、高齢者医療について**  
受診のための円滑な交通体系の確立が必要です。
- 6 病気になるらないための日頃からの健康管理について**  
自分の体は自分で守るといった観点から、日頃の生活習慣病対策を進める必要があります。
- 7 救急時の道路、交通網の整備について**  
救急搬送などを円滑に行うための高速自動車道を早急に整備するための取り組みが必要になります。
- 8 村上総合病院の新築促進について**  
村上総合病院の早期新築については、当地域の基幹病院として市民の期待が大きいことから、その役割が十分に達成できる環境整備を望みます。

**高速交通等対策特別委員会  
(閉会中継続調査) 報告**

当管内における高速交通等の  
現状と課題についての事務調査

3月23日、日東道の朝日まほろばICからあつみ温泉ICまでの山形県境区間の計画段階評価に基づくルート決定を受け、高速交通等対策特別委員会では今後の調査方針を決定するため国土交通省北陸地方整備局新潟国道事務所の田中所長を招いて、日東道整備事業の現状と今後の見通しについて調査を行いました。

今後は、山形県鶴岡市議会の高速交通等対策特別委員会と歩調を合わせながら、ミッシングリンク解消のための早期全線開通に向けた整備促進活動などに取り組んでいくこととなります。



**意 見 書**

- 公的年金の改正に反対する意見書
- T P P 交渉参加に向けた協議の中止を求める意見書

以上の意見書は、第1回定例会で可決され関係行政庁に送付されました。

**請 願 の 審 議 結 果**

件 名	請 願 者	紹介議員の氏名	付託委員会	審議結果
公的年金の改悪に反対する意見書の採択を求める請願	全日本年金者組合村上・岩船支部 支部長 佐藤 啓	相 馬 工 伊	市民経済常任委員会	採 択

**陳 情 の 審 査 結 果**

件 名	陳 情 者	所属委員会	審査結果
議場に国旗を掲揚することを求める陳情	日本会議新潟県本部 会長 内 田 力	総務常任委員会	願意了承せず
地球社会建設決議に関する陳情	横浜市 荒 木 實	総務常任委員会	願意了承せず
T P P 交渉参加に向けた協議の中止を求める陳情	農民運動新潟県連合会 代表者 今 井 健	市民経済常任委員会	願意了承し 意見書を提出

**請願・陳情の手続き** 市民の皆さんが市政に望むことをどなたでも提出することができます。

〇〇〇〇に関する請願（陳情）

請願（陳情）の要旨

請願（陳情）事項

1

2

3

平成 年 月 日

村上市議会議長

〇〇〇〇様

郵便番号

住所

氏名 印

※法人の場合は名称及び代表者の職・氏名  
連絡先（電話番号等）

※請願の場合紹介議員  
署名又は記名押印

請願書や陳情書を提出される方は、次の要領で提出してください。

- 1 随時提出可能ですが、年4回（3月、6月、9月、12月）の各定例会で審査するために、締切日が設けられています。締切日は定例会招集日の8日前（土日、祝祭日を除く）の正午までとなります。  
受付は村上市役所4階の議会事務局です。  
なお、郵送（締切日必着）でも受け付けています。
- 2 請願の場合、紹介議員として、1名以上の市議会議員の署名または記名押印が必要です。陳情は、紹介議員の署名等の必要はありません。なお、陳情は議会の本会議での採決はいたしません。
- 3 請願の本会議の採決結果については、はがきでお知らせします。陳情の審査結果については、市内の方には、はがきでお知らせします。その他の方は、ホームページでご確認ください。なお、会期中に結果を出さず、次の定例会で継続して審査する場合があります。

# 代表質問

( )内は質問者  
◎は会派代表者

## 鷺ヶ巣会

(板垣 一徳)

- ◎板垣 一徳 大滝 国吉
- 木村 貞雄 大滝 久志
- 小田 信人 鈴木いせ子
- 齋藤信一郎 山田 勉
- (以上8議員)

**問** 日東道の工事着工はいつ頃になる見込みですか。

**答** 出来るだけ早く着工に結び付けたいと考えます。

**問** 行政と議会が協力し、官民挙げて早期着工の運動をすべきと考えますが。

**答** 地域住民の声が非常に大きくなっていますので、議会共々、全市民を挙げて早期着工を推進する体制づくりに取り組みたいと考えます。

**問** 本市全体では空き家ほどのくらいありますか。

**答** 昨年6月の調査で1505件ありました。

**問** ホームページにはそのうち何件を掲載していますか。

**答** 4件です。  
**問** すべて活用できる空き家が

8300件あるようですが、なぜ4件しか載せないのですか。

**答** 当初8件載せましたが、売却したものと掲載中止の依頼があったものもあります。

**問** 市長としてもっと力を入れるべきと考えますが。

**答** これから定住していただくよう積極的にやっていきたいと思っています。

**問** 企業誘致の場所として毎年岩船港が挙げられています。有力な企業はありますか。

**答** 岩船港を出発地点にしたという企業が大型プロジェクトを進めています。現段階では社名の公表ができませんが、慎重に推進しています。

**問** 除雪計画区域に入っていない山北地区海岸部の歩道の除雪については、市で対応できないようですが何か対策はありますか。

**答** 除雪作業を委託する事業所でも機械やオペレーターとなる人材も少ないため、市で地域の歩道用除雪機を購入する補助をする等、検討していきたいと考えています。

## 市民クラブ

(滝沢 武司)

- ◎滝沢 武司 小野七五三
- 小池 晃 富樫宇栄一
- 小杉 和也 本間 清人
- (以上6議員)

**問** 昨年度、国民健康保険税の引き上げが行われましたが、国民健康保険の財政運営について、その後の動向や安定的な財政運営の面からどのような努力が必要と考えますか。

**答** 医療費の増大や医療給付状況等の変化を考え、引き上げを行いました。国県からの支出額の減少による財政運営の苦しさは続いています。引き続き各種保健事業の充実を進め、医療費を抑え、国保財政の健全化に努めます。

**問** 環境問題の上下水道施設の整備の中で、「公共下水道と各種集落排水事業の処理区統合計画」とありますが、どのように進める考えですか。

**答** 現在、公共下水道処理場が10カ所、農林漁業集落排水場が28カ所あります。施設が老朽化しており、これまでは行政区の違いから実施できなかった施設の統合再編を行い、

小規模処理場を統合し、ランニングコストを下げる努力をしていきたいと考えています。

**問** 市内各所に海拔表示が掲示されましたが、津波ハザードマップは、いつ頃市民に提示されるのですか。

**答** データ収集や策定準備は進んでいます。しかし、県の被害想定資料が来ないため足踏み状況です。資料が届き次第、提示したいと思います。

**問** お城山児童公園を城下町むらかみのシンボリックな公園にしては、という市民の声がありますが、市の取り組みはどのようなになっていますか。

**答** 県からも整備について打診がありますが、お城山が国指定文化財である関係からも、もう少し実態を見極め、検討を続けているところです。



お城山児童公園

## 清流会

(三田 敏秋)

- ◎三田 敏秋 石嶋 修平
- 平山 耕 川崎 健二
- 小林 重平
- (以上5議員)

**問** 24年度予算を作成された思いをお聞かせください。

**答** 国内外の経済低迷時に市が果たす役割は大きく、地域経済力の底上げ、購買力の向上、地域活性化を図ります。

**問** 行財政改革の更なる推進とはどのようなことですか。

**答** 行財政組織の強化、職員の削減や資質の向上、外部団体の見直し等において改革を進めていきます。

**問** 行財政改革により職員の大規模な削減から様々な問題が生じています。このことを検証してみるべきと考えますが。

**答** 職員一人一人の仕事量や資質が問われていますが、住民サービスの低下やチェック機能が低下することの無いよう検証をしていきます。

**問** 魅力ある地域づくりに向けた体制づくりとは、具体的にどのようなことですか。

活性化させるため専従の職員を配置し、地域の皆さんと行政が一体となった市民協働のまちづくりを進めていくという事です。

**問** 公共交通体系の推進をどのように進めていきますか。

**答** 実証実験を踏まえ、地域に合った利用者ニーズを的確に捉え、きめ細かに周知を行い、利用者の増加を図りたいと考えています。

**問** 地域認証制度のメリットはどのようなことですか。

**答** 市産の堆肥等を使用し環境にやさしい安全な農産物を直売所や小売店、飲食店で販売、また利用することで地産地消の拡大を図り、村上げブランドの確立を進めたいと考えています。

**問** 新エネルギー推進室設置について、具体的にはどのような内容ですか。

**答** 専門の部署を設置し、本市にあったクリーンな新エネルギーの創設を目指すものです。



## かけはし

(板垣 栄一)

◎板垣 栄一 川村 敏晴  
瀬賀 秀雄  
(以上3議員)

**問** 協働のまちづくり事業は市長の肝入り事業の一つでもあります。改めて市長の思いを伺います。

**答** 少子高齢化が進み、地域の活力が低下し、限界集落が発生しかねない状況にありますが、地域と行政が一体となった中で地域を、集落をどのようにしていくのか考える時にきていると思います。

**問** 雪害対策について、昨年と今年の2年続きの大雪に見舞われました。本市は75%が山林の山里が多い地域ですが、中には分厚い雪を屋根に抱えた空き家が見受けられます。傍の道を行き交う人々に危険が及ぶのではないかと、集落の区長さんも苦慮されているようです。市として対策を講ずるべきと思いますがいかがお考えですか。

**答** 市でも大変苦慮しています。私有財産であるために、



対策が取れない状況にあります。新潟県には本市ばかりでなく、3mを超える豪雪地帯が沢山ありますので、県の市長会でも国に対して、積雪時の空き家が、地域住民の皆さんに被害を及ぼすような事のないように、一早い法整備を強く要望しているところです。

**問** 一般質問においても何度も要望をしましたが、農産物の地域認証制度がようやくスタートします。村上げブランドを確立し、この豊かな自然環境と素晴らしい食材、湯量豊富な温泉が一つになれば、将来の到達点も見えてくるのではと思いますが。

**答** なるべく早く、目標値を設定し、取り組みを強化していきたいと考えています。

## 村上未来

(長谷川 孝)

◎長谷川 孝 佐藤 宮吉  
山田 昭夫  
(以上3議員)

**問** 東日本大震災の復興のハードルに現地のがれき処理が影響を及ぼしています。しかし全国の自治体の中には、がれきの受け入れに協力を表明するところも出てきています。県内でも新潟市など3市が受け入れに前向きな姿勢を見せていますが、村上市の考えはどうですか。

**答** 現時点では安全性の問題など市民の理解が得られないと考えているので、受け入れの考えは持っていません。

**問** 中国総領事が、先日「中国から観た新潟の魅力と中国市場への参入について」と題して講演をされました。この地域の魅力を結集して東アジアへの誘客・市場開拓などグローバルに考える時期ではないでしょうか。

**答** 中国総領事もこの村上市が魅力ある地域と感じているとのことでした。中国総領事

館の協力を仰ぎ、日本海きさらぎ羽越観光圏の魅力を誘客につなげることや各団体と協力して市場開拓を考えていきます。

**問** 村上市社会福祉協議会へ助成経費として平成24年度91,411千円予算化しています。その内87,766千円は運営費補助金として職員全員の人件費となつています。現在の社協が行う事業の72・65%が介護保険収入となつていること、そしてその収益が内部保留となつていることが分かりました。市民や多くの社会福祉関係団体が参加する公共性の高い非営利民間福祉団体としての社協本来の事業内容とかけ離れてきていると考えます。社協が市民から一般会員として会費を徴収していることを考えると、新潟市のように非営利福祉団体本来の事業を中心とし、収益の上がる事業を分離すべきと考えるがいかがですか。

**答** 来年度からの指定管理者の公募を含め、検討をしています。

# 委員会の審査報告

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報特別委員会で作成したものを掲載しています。

◎は委員長  
○は副委員長

## 総務

### 常任委員会

◎小池 晃 ○瀬賀 秀雄  
木村 貞雄 滝沢 武司  
小野七五三 石嶋 修平  
佐藤 富吉

#### ◆損害賠償の額を決定し和解するについて

**問** 事故発生時の職員配置はどのような状況でしたか。

**答** 当日は利用者が13名、職員は7名でした。そのうち介護職員1名、看護職員1名の2名がホール内の13名の世話にあたっており、他の職員は入浴等のサービス準備にあたっていました。事故発生時は、2人とも怪我をされた方に背中をむけていた状態の中で転倒事故が発生したものです。

**問** 事故にあわれた方は、現在どのような状況ですか。

**答** 事故前と同様に週3回ご利用されています。

**問** ゆきわり荘は指定管理での運営ですか、それとも直営での運営ですか。

**答** 現在は直営で運営されておりますが、平成25年4月からは指定管理へ移行する準備を進めています。

**問** 指定管理で運営されている施設での怪我や賠償はどのようになっていますか。

**答** 指定管理ではその事業者で対応しています。

**問** 事故のあと施設の設定や職員の指導などで変えたところはありますか。

**答** 設備で変えたことはいりませんが、職員で事故後の対応、対策の検討をすすめています。

**問** 事故発生から和解まで約1年もの時間がかかっていますが、こんなにかかるものですか。

**答** 入院、加療、その後の通

院等で和解までかなり時間がかかりました。

**問** 賠償額125万7千円の内訳は。

**答** 治療費関係85万7千円、慰謝料40万円です。

**問** 慰謝料40万円は妥当な金額ですか。

**答** 治療費の50%相当額を提示させていただきました。

**問** 事故発生から約1年、和解が成立し損害賠償の金額が確定してから初めて議案として出しましたが、なぜ可能なものを事前に所管の委員会に示せなかったのですか。

**答** 今までは金額も少なく軽傷のもので議決により特に指定したものは市長の専決で処理をしてきました。しかし今回のようなケースは今後もあり得ることであり、何らかのかたちで議会に知らせる配慮をすべきと考えました。

#### 24年度一般会計歳入歳出予算

##### 【歳入】

**問** 地方交付税で、昨年比1億7千万円増を見込んでいますが大震災復興等でむしろ減額されるのではないですか。

**答** 県も昨年通りとの見通し

であり地方財政計画によれば昨年比0・5%の伸びが見込まれているので、23年度実績も勘案して計上しました。

##### 【歳出】

##### ・総務費

**問** 協働のまちづくり事業は必ずしも市民に浸透していないのでは。

**答** PR不足は否めないと思っております。市報で年3回、8ページの特集号を発行する予定です。また、各協議会の交流会も計画しています。

**問** 各消防団に対して、津波対策はどのように指導していますか。

**答** 海岸部の消防団には機会あるごとに各分団・各班で検討し住民や自主防災組織と一体となった訓練のお願いをしています。

**問** 津波対策など防災面はどのように強化されましたか。

**答** 震災後、避難所計画の必要性を強く感じ、早急に住民に行動指針をお示すべく、ハザードマップの制作に取り組んでいます。

◆**辺地に係る総合整備計画の策定**

◆地域コミュニティセンター条例の制定

◆特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

◆市職員の給与に関する条例の一部改正

◆特別会計条例の一部改正

◆火災予防条例の一部改正

◆消防手数料条例の一部改正

◆多目的研修集会所施設設置事業分担金徴収条例の廃止

◆山北町集会所施設建設事業の分担金徴収条例の廃止

◆市有財産の譲与

◆平成23年度一般会計補正予算

◆平成23年度土地取得特別会計補正予算

◆平成23年度情報通信事業特別会計補正予算

◆平成24年度情報通信事業特別会計

◆平成24年度土地取得特別会計



以上を中心に審査しました。

# 市民経済

## 常任委員会

◎大滝 国吉 ○板垣 栄一  
 鈴木いせ子 小杉 和也  
 山田 昭夫 齋藤信一郎  
 三田 敏秋

◆村上市墓地等の設置場所及び構造基準に関する条例制定について

問 県から市の権限になったのは、どのような経緯ですか。

答 第二次一括法の成立制定によって地方に権限を移す趣旨によるものです。

◆村上市税条例の一部を改正する条例制定について

問 災害関連の改正ですが、村上市でも適用される方はいますか。

答 村上市には、いません。

◆村上市集落集会所施設条例の一部を改正する条例制定について

問 今、改正しなければならぬ理由は。

答 新年度から条例を改めていきたい事からです。

◆村上市勤労青少年ホーム条

例の一部を改正する条例制定について

問 金額を定めるための基準はどのようにされましたか。

答 床面積により区分しました。

◆公の施設に係る指定管理者の指定について(朝日シルクフラワー制作工房)

問 使用料をいただいているとのことですが、運営は厳しいようです。今後の考え方はどうでしょうか。

答 管理者からの要望もありますので、今後検討していきます。

◆公の施設に係る指定管理者の指定について(二子島森林公園)

問 指定管理期間を3年にした理由は。

答 組合員の高齢化や収入が減ってきているので、運営状況を把握して3年にしました。

### 23年度一般会計補正予算

・商工費

問 雑煮イベントは大変良い企画であると評価しています。が、総事業費は168万円ですか。

答 事業費は168万円です。売上は75万円です。

・農林水産業費

問 三面川鮭稚魚放流式についてですが、昨年は諸般の事情で県知事は見えられませんでした。今年はどうでしょうか。

答 今年は4月16日に予定通り行います。

### 23年度特別会計補正予算

◆みどりの里特別会計

問 入客数が増えているのに、調理師、栄養士の金額が減っている理由は。

答 ハローワークを通じて募集していましたが、応募される方がなかなか見つからず、減額となりました。

◆蒲萄スキー場特別会計補正予算

問 レンタル料の未払いがあった訳ですが、パソコンには積算データが入っていると思えます。支払いが生じた段階でチェックすることは不可能ですか。

答 可能です。充分管理していたつもりですが、甘かったと思います。

### 24年度一般会計予算

〔歳入〕

・市税

問 固定資産税額が下がっていますが、その理由は。

答 土地、家屋の評価換えによる資産の減価が主な理由です。

・国庫支出金

問 循環型社会形成推進交付金は新ごみ処理場の24年度の工事分ですが、総額に対する率はわかりますか。

答 率としては押さえてありますが、震災の関係で満額交付となるかは、わかりません。

〔歳出〕

・総務費

問 安心・安全まちづくり連

以上を中心に審査しました。

携会議の経費については昨年度はありませんでしたが、なぜですか。

答 今年度から防犯に係る機関のネットワークをつくり、課題を検討する新規事業です。

・農林水産業費

問 農業委員会事務局の職員体制についてですが、今までは農林水産課長が事務局長を兼任していましたが、これからは専任になるのですか。

答 農業委員会事務局長として課長級の職員を配置して、農業委員会に迷惑のかわらない体制で、スタートしたいと考えています。



# 厚生文教 常任委員会

◎川村 敏晴 ○板垣千代子  
板垣 一徳 大滝 久志  
小林 重平 富樫宇栄一  
長谷川 孝

## ◆村上市精神障害者活動支援センター条例制定について

**問** この施設の利用状況は。  
**答** 定員数は20名ですが、現在24名登録があり軽作業を行う社会復帰を目指しています。

## ◆村上市介護保険条例の一部を改正する条例制定について

**問** 当市における第4期の第1号被保険者の場合は20%でしたが、第5期は21%になっているのはなぜですか。

**答** 人口の割合で計算するのではなく、第5期の場合、40歳から65歳未満と65歳以上の人口割合において65歳以上の割合が増えたためです。

**問** 今後市では在宅介護への方向を強く打ち出す必要があると思いますが、どのような取り組みをしていきますか。

**答** 要介護状態の方に対して訪問介護などを取り入れて、予防強化した予防事業の取り組みを考えていきます。

## 23年度 国民健康保険特別会計補正予算

**問** 国保が4月から値上げするわけですが、国の額の確定も含めて説明をお願いします。

**答** 24年度の予算の見込みですが、税率改定時につきまして、国庫支出金を21億1千万円で見込んでいました。23年度実績が19億2千万円、その差1億8千万円の差ですが、基本的には医療費のかかった分の約50%を、国庫が負担することになっています。医療費が減じられることによつて、国庫支出金と県支出金が比例して減じられることになり、医療費が減ってもなかなか赤字になりにくいという状況となっています。国民健康保険というものは、大枠の中でくくられていて、いわゆる一般国保と退職者国保と前期高齢者国保の三つに分けられていて、大半を占めているのは65歳から74歳までは前期高齢者国保というものでして、国庫の支出金ではなく、支払

基金から交付されるのが大半です。前期高齢者にかかる医療費が増え続けています。

## 24年度 一般会計予算

### ・民生費

**問** 今年度、昨年度の生活保護世帯数は。

**答** 23年度は、326世帯で440人、22年度は、295世帯で382人です。

**問** 土曜保育開設地区の保育士だけが負担となっているようですが各地区に土曜保育を開設する考えはないですか。

**答** 24年度からは近隣在住の保育士にも担当をしてもらいたいと考えています。

**問** 24年度から計画されている特養の58床は、新設されるのですか、どこかの施設に増設されるのですか。

**答** 今回の設備計画は29人の小規模特養を、24年度と25年度にわたり2か所に新設する予定です。

### ・衛生費

**問** 地域医療懇談会の委員構成と懇談会の傍聴は可能か否

かをお聞きます。

**答** メンバーは各市町村長と議会議長、病院長、医師会の代表者と住民代表3名です。また懇談会は新聞記者の取材も可能なので、要望すれば可能かと思えます。

**問** 休日診療所運営について、協力いただいている医師や看護師の方からの苦情や要望はないですか。

**答** 何回か話し合いを持っていますが、円滑に運営するための工夫をしているとのことですが、苦情という話はありません。

### ・教育費

**問** 奨学金について、今年度は申し込みが53人との説明でしたが、今年度は何人採用するのですか。

**答** 収入6百万円以下、事業所得で4百万円以下等の条件の中で検討して決定する予定です。例年だと条件から外れる人は多くないので、大幅な減員にはならないと考えられます。

以上を中心に審査しました。



山北おおぞら保育園（土曜保育）

# 建設企業

## 常任委員会

◎平山 耕 ○小田 信人  
本間 清人 川崎 健二  
相馬 エイ 山田 勉

### 24年度 一般会計予算

**問** 公営住宅敷金利子とありますが、敷金の額はどれくらいですか。

**答** 家賃の3か月分をいただいています。現在、2千万円超の敷金を預かっています。

**問** 土木費貸付金元利収入とは何のことですか。

**答** 旧山北町で行っていた住宅建設資金貸付預託金のことです。現在、5件の対象者がいます。

**問** 木造住宅耐震診断事業補助金は今年度、何件ぐらいの申請を見込んでいますか。

**答** 耐震診断20件、耐震リフォーム2件を予定しています。

**問** 地籍調査経費2900万円ほどありますが、入札資格を有する会社は村上市に何社

ありますか。  
**答** 参加資格のある会社は、9社となっています。

### 24年度 特別会計予算

#### ◆下水道事業特別会計

**問** 震災の影響で23年度は3割削減されましたが、新年度には影響はないと伺っていました。それなのに予算書を見ると減額されていますがどうしてですか。

**答** 市の財政計画でこのような金額になったものです。

**問** 下水道事業の完成はいつ頃になりますか。

**答** 荒川地区は平成25年、村上地区は平成30年完成予定です。

**問** 工事完了後、一般会計からの繰り入れは必要でなくなるのでしょうか。

**答** 維持管理費はそれで賄えるとしても、過去に借り入れた事業債については一般会計からの繰り入れに頼らざるを得ないのが現状で、将来は値上げということも検討する必要があります。

#### ◆集落排水事業特別会計

**問** 集落排水事業の予算は10億円で、地方債の借り入れ総

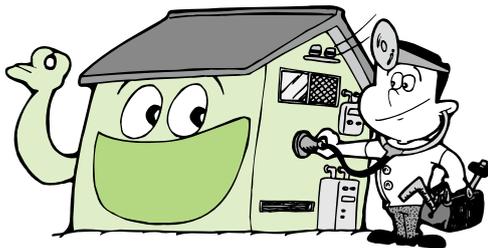
額は95億円にもなっています。担当者としてどのように考えられていますか。

**答** 5年据え置き25年償還が原則で、30年のスパンで返済を行っています。単年度では借入額よりも返済額が多くなるように苦心しています。

#### ◆簡易下水道事業特別会計

#### ◆下水道事業特別会計

以上を中心に審査しました。



## インターネットから 議会情報がわかります!

市議会ホームページでは、本会議一般質問などの模様を動画配信しています。

また、情報公開の一環として、議会の予定や議決結果、議長交際費、会議録なども掲載しています。

ぜひご覧ください。



### 市議会ホームページ

アクセスは検索サイトから

を

または

<http://www.city.murakami.lg.jp/gikai/>

## 議会を傍聴しませんか

本会議場で行われる議会は、どなたでも傍聴することができます。市政への知識を深めることや、市議会の活動、市政の方針などを知ることができます。

傍聴を希望される方は、会議当日、本庁舎5階にある傍聴席入口前において「傍聴者カード」に住所・氏名・年齢等をご記入ください。

なお、団体での傍聴を希望される方は、席の都合もごさいますので、事前に議会事務局へお問い合わせください。

●問い合わせ 議会事務局 TEL 53-3219 (直通)

●村上市議会 ホームページ

<http://www.city.murakami.lg.jp/gikai/>



村上市観光キャラクター「サケリン」

# 市政を問う!!

## 13名が一般質問

3月20日・5日・6日の3日間の日程で行われた  
一般質問に13名の議員が登壇しました。

質問及び答弁の要旨を掲載します。(質問順)

※一般質問の原稿は、質問者が作成したものを掲載しています。




議員 小杉 和也  
日本海東北自動車延伸の影響は  
除雪・排雪は村上市にとって  
福祉そのものだ!

**問** 平成23年3月27日に日本海東北自動車道が朝日まほろばICまで延伸開通しましたが、IC付近やアクセス道路など、交通量の変化により改善すべき点として、村上瀬波温泉IC入口交差点(原信マーケット付近)の信号の右折矢印や、羽黒町新丁交差点の右折レーンの創設が必要だと思えますがどうですか。

**答** 村上瀬波温泉IC入口交差点の信号の右折矢印の設置は、警察署や羽黒町新丁交差点の右折レーン設置は、羽黒町区や村上地区区長会からも要望が出ていますので、今後の交通量の推移を見ながら解決できるように検討していきます。

**問** 除雪・排雪は村上市にとって福祉そのものであると思われま。また公共施設の除雪の不備は観光客や

利用者に迷惑をかけます。市の体制は今年度の反省を活かし、来年度はどのように改善していくのですか。



3月なのに、まだまだ多く残る雪

**答** 昨年度の反省点や地域からの要

望を捉え、委託区域の見直しや除雪車両を変更して対応にあたりましたが、朝にまとまった降雪があり、「除雪が間に合わない」「狭い道路では雪のやり場がない」など、市民の皆様にご迷惑をおかけしました。来年度は更なる見直しを行い、道路除雪後の高齢者世帯の玄関における雪除けに関しては、福祉助成制度などの創設を検討しています。

**問** 消雪パイプの新設はできないのですか。

**答** 今年度、地下水の調査をしていますので、その結果を見て判断したいと思えます。



相馬 エイ 議員

**「保険料とられてサービスなし」の介護保険  
国保税値上げのための安易な値上げ  
地域にやさしい除雪対策を**

問 「保険料とられてサービスなし」と心配された介護保険ですが、特別

養護老人ホームの待機者が502人、計画では3年間でわずか58床しか増えませんが解消されると考えますか。また、保険料の基準月額が値上となったことにより昨年比2億8千万円の増となりましたが、基金繰入は千円だけでした。12月議会での「基金繰入で努力する」という答弁

と違いですが。

答 給付費が保険料にどう影響するかを考え、施設整備を計画しなければなりません。初年度は基金を使わず次年度のために残しました。

問 市長は「医療費の予想以上の増加」ということで2年連続して国保税を値上げしました。予想では平成24年度の医療費は55億でしたが、52億円で昨年比6800万円の減となり

ました。決算では5億円の滞納で市民は大変です。基金残高は幾らですか。また急いで昨年3月に値上する必要はなかったのではないですか。

答 基金残が2月末で2億179万円となり単年度実質収支は赤字です。

問 道路の安全確保のための除雪だけでなく、高齢者や要支援世帯への対応が求められています。屋根の雪下ろし助成金が、旧村上市では上限が1万円でしたが減額の理由はなんですか。県の助成で小型除雪機を整備した三之町の支援体制は協働のまちづくりの精神です。他地域にどう普及させようと考えますか。

答 狭い道路の雪置場がなく、除雪等の事業者の情報提供や区長、民生委員を通じ、自治会等に玄関先の除雪協力をお願いしており、助成制度見直し等も協議しています。中浜地区でも同様の助成で整備をしました。機械を準備し、地域での除雪組織づくりをめざしたいと考えます。




川村 敏晴 議員

**小道除雪の徹底を！  
行革による職員不足で地域農業マスタープランは大丈夫か  
指定管理施設の臨時職員の雇用確保は**

問 今冬、機械による除雪ができない狭い道が唯一の出入口であり、生活道路となっている方々は、大変苦労をされています。市では今後どのような対策をお考えですか。

答 市道でも道幅が狭く機械除雪が困難な箇所があり、豪雪の際は大変不便をおかけしました。除雪は福祉そのものであり、助成制度等の見直しも含め、関係課による検討委員会

を開催し、次年度に向け、様々な観点から考えたいと思います。

問 行革の推進により、職員を削減しましたが、農業者が注目している地域農業マスタープランにおいて、十分な職員体制を維持することができそうですか。

答 「人・農地プラン」は就農者増加や農地集積などの支援を実施していくものです。本市が事務局を務め、

農業委員会、市内のJAや土地改良区等で構成される農業再生協議会を中心にプラン作成にあたり、図面作成等の支援システムを委託し、事務量の軽減を図っていきます。

問 市が指定管理者制度を活用する施設は、保育園やごみ処理場等、今後ますます増えますが、これらの施設で、長年勤務している臨時職員や委託職員について、指定管理後の雇用継続を心配する声や、指定管理指名後、開始1カ月を過ぎても雇用可否の連絡が来ない等の不安もあると聞きます。市で雇用に対する明確なルール作りが必要と考えますか。

答 指定管理者制度移行時の公募に際し、募集要項で「臨時職員等は本人の意向を確認し、継続勤務を希望する場合は引続き優先的に雇用する」との要件を付記し、継続雇用されるよう努めています。





小林 重平 議員

### 職員の勤務に取り組む姿勢について 教育委員会の会議の公開について 選挙の投票時間と投票について

**問** 職員のモチベーション（やる気）が低く感じられ、挨拶をしない職員もいますがどうお考えですか。

**答** 合併当初、職員は慣れない組織体制のなかで戸惑いを感じながらも合併の意義を認識し、職務に努めていました。他の議員からも同様の指摘を受けていました。  
挨拶については、私が市長就任以来、厳しく指導してきましたが、今

後もさらに徹底して参ります。

**問** 本庁と支所の職員の間には、壁があるように思いますが。

**答** 市民サービスの低下を招かないよう連携を密にし、事務の合理化を図られるよう協力して行政運営にあたるよう全職員に対し、改めて指示いたします。旧市町村の垣根を超え、人事交流を深めて意識を変えていくよう対応して参ります。

**問** 日東道延伸の早期着工が期待されますが、朝日みどりの里をハイウェイオアシスに整備する考えはありますか。

**答** 朝日みどりの里については日東道の整備計画に合わせた地域の活性化や地域発展につながる対策が必要であります。1日も早い日東道の開通と併せて、地域の産業振興や観光の活性化を図られるよう地元と協力して参りたいと思います。

**問** 教育委員会の会議は公開ですか。  
**答** 原則公開となっております。以前は市報のお知らせ版で傍聴について掲載しました。また、昨年4月から

は市のホームページ上において会議録を公開しています。

**問** 投票時間の変更と投票所の増設について再度伺います。

**答** 前回と同様の答えであります。



平山 耕 議員

### 地域認証制度について

**問** 昨年、村上市地産地消推進協議会で検討してきた地域認証制度が、栽培基準を満たした農産物や地産地消を実践している店舗を認証する制度としてスタートします。具体的にどのような形で村上ブランドとして確立していくのですか。

**答** 昨年より検討を進めてきた地域認証制度ですが、2月15日より申請受付を開始し、第1回目の認定を4

月末に行います。概ね5月から「村上を食す」と書かれた本協議会発行のシール及びのぼり旗を使用し、市内生産の農産物等を取り扱っている店や認証基準を満たした農産物であるということをわかりやすく周知し、市民の地場産農産物等の消費拡大を図ることを目的に実施していきます。本市の地域ブランドとして確立している「岩船米」や「村上牛」も全国

ではまだまだ認知度が低いのが現状です。地域ブランドとなる特産品の認知度を上げるため、またブランドとなる特産品を発掘するためにも、協議会で実施している「逸品発掘交流会アドバイザー」や消費者ニーズを活用して、認証制度を地元浸透させていきたいと考えています。

**問** 上水道整備については、水道施設の維持で現在どのような問題が顕在化していますか。

**答** 本市の水道は昭和30年の簡易水道、34年の上水道事業の開始以来多くの施設や管路の更新工事、耐震化工事を行ってきましたが、浄水場や

排水池、配管路などがかなり老朽化しています。このことから「村上市水道ビジョン」に基づき事業を進めていきます。





長谷川 孝 議員

### 長寿・健康宣言都市をめざそう

**問** 老人クラブの解散が増えていると聞いていますが、その現状と支援策についてお聞きします。

**答** 市内の老人クラブ組織は、平成23年度現在、155単位クラブがありますが、平成20年度から比べ12単位クラブが解散しています。その主な原因としては、60代から70代の加入が少ないことによる会員の減少が考えられ、その結果、会員の年齢層

が高くなり、役員になる方が不足する等が考えられます。高齢者が楽しく生きがいを持って地域で暮らし続けるために、生きがいづくり活動や健康づくり事業等を行う老人クラブ

の役割は非常に大きいと考えています。そのため組織強化につながる支援として「高齢者見守り支えあい事業」の中で、老人クラブの会員を核とし、退職されたばかりの元気が

方やボランティア活動を行っている方を積極的に取り込んで、見守り支えあい活動のチームをつくって頂くことを進めています。こうした活動を通じて老人クラブ会員との融和や仲間づくりを行う場や機会を提供し、会員拡大につながる事ができるのではないかと考えています。

**問** 第3回介護保険運営審議会で委員から、「高齢者が自ら健康づくりの意識を持って体育館を利用する場合、1日100円の使用料を無料にしてほしい」との要望がありました。その考えはありませぬか。  
**答** 高齢者が体育館等を利用しながら

ら、自ら健康づくりをしていただくことは介護予防の観点からも大変結構なことと思っています。関係課やスポーツ施設管理者とともに検討して参ります。



富樫宇栄一 議員

### 市民協働のまちづくりについて 村上健康コホート調査について

**問** 市民協働のまちづくりの現状と今後の取り組みを伺います。

**答** 画一的な行政主導のまちづくりから脱却し、地域住民が主体のまちづくりを推進するものです。3月末までに各地区で「地域まちづくり組織」が設立される見込みです。ここに担当する市職員を配置し、行政がバックアップします。今後は引き続き具体的な事業計画等を検討して頂

くと共に「市民協働のまちづくり」の意識の浸透を図ります。市としては強く指導はしませんが、情報交換や情報の共有を図る手立てとして有識者のアドバイスを頂く予定です。また全庁的な支援体制を執ると共に全ての市職員が地域に出て同じ汗を流すことも強く指導してまいります。

**問** 「まちづくり協議会」の組織づくりが行政主導であることに不満が

出ています。もっと住民主体の組織づくりが大切なのではないですか。  
**答** 実行する段階では専門部会をつくり、できるだけ大勢の人に参加してもらいたいと考えています。

**問** 健康コホート調査は、県北地域における生活習慣病予防・介護予防医療費削減をめざす総合健康プロジェクトですが、「鮭」が健康のために良いのでは、として当市が選ばれたのだと思います。市はもっと力を入れて取り組むべきではないですか。  
**答** この調査で市民の生活状況と病気の関連が明らかになることを期待

しています。住民の参加状況は、調査に同意した人が12、630人で対象者の約40%でした。「鮭」が健康に良いことが証明されれば素晴らしいことであり、調査を見守りたいと考えています。



村上健康コホート調査



鈴木いせ子 議員

### 村上総合病院新築移転の早期実現について 朝日地区における公共交通の実証運行について

**問** 村上総合病院の移転新築は、場所も大事ですがとにかく早く建設してほしいという要望が多く聞かれます。現状はどのようになっていますか。

**答** ご要望は十分承知しており、早期建設に向け、建設場所の確定をすべく厚生連との協議を進めます。

**問** 災害拠点病院としての建設が必要と考えますが、どうお考えですか。

**答** 耐震性や大型医療機器整備の面

からも新築を急ぐ必要がありヘリポートの必要性も十分認識しています。

**問** がんの手術は出来ても放射線治療機器がなく、術後、治療が可能な遠方の病院に通院している現状をどのように考えますか。

**答** 村上総合病院の更なる医療の充実は、市民が最も期待しているものと考えます。厚生連には、この事についても要請していきます。



滝沢 武司 議員

### (仮称) 荒川統合保育園の指定管理者制度導入に問題あり

**問** 市立保育園の保育職員の構成はどのようになっていますか。

**答** 市内20保育園の職員は、正規保育士89人・臨時保育士91人であり、そのうち13人が無資格者という構成になっています。

**問** (仮称) 荒川統合保育園の新設にあたり、管理運営を市が直接行わず指定管理者制度を導入し「公設民営型保育園」にする理由は何ですか。

**答** 行政のスリム化や財政改革の観点から、民間で可能な部分は民間活力を導入し、地域の保育需要に応える保育サービスの拡大や充実を図っていきたく考えています。

**問** 現在も保育職員が頑張っていますが、民間にしか出来ない保育サービスとは、どのような内容、運営を考えているのですか。

**答** 延長保育や一時保育、子育て支

**問** 医療の充実こそが、若者が地元に残り、安心して子育てが出来る一番の条件だと思いますがいかがですか。

は1日1便の運行から始め、利用状況を検証し、運行時間の見直しや増便の対応を行いたいと考えています。

**問** 公共交通の朝日地区実証運行が4月から始まります。朝日地区全域を対象に実施する「病院帰宅のりあいタクシー」の運行はどのようになるのか伺います。

**答** 利用に際して、予約不要で料金は1キロあたり100円の設定となります。4月2日から、12時に村上総合病院を出発することとし、まず



村上総合病院

援センターや地域活動等のサービスの拡大等が考えられます。

**問** 200人規模のマンモス保育園という計画ですが、県内にはこの規模の公設民営型保育園はありません。どの保育園を参考に検討していますか。

**答** 公設民営型保育園は、先進の南魚沼市3園を、大規模保育園は新発田市豊栄保育園の視察等を行い、参考にして検討をしています。

**問** (仮称) 荒川統合保育園をモデルケースに今後拡大していくとの構想ですが、具体的には、どのように進めようとお考えですか。

**答** 村上市行政改革大綱前期実施計画において(仮称) 荒川統合保育園を整備し、同後期実施計画でその実績を検証します。今後、村上地区中心部の3園や朝日地区5園において導入の検討をしたいと思えます。





山田 勉 議員

### 除雪体制について ひとり暮らし高齢者等に対する 除雪対策について

**問** 除雪体制について、連日明け方の降雪や低温が続き、通勤路確保のための道路除雪が間に合わない等の状況があったことと思いますが、市民からの苦情はありましたか。また、そのことについてどのような対策を講じましたか。

**答** この冬の特徴は明け方の降雪が多かったことから、除雪前に通勤車両等の通行が始まり、圧雪や轍(わ

だち)となるケースが多く発生しました。さらには低温続きで雪消が悪いことに加え、間断なく雪も積もったことから除雪がうまくいかない日が多くありました。いずれにしても次年度に対策を図っていきたいと思います。

**問** ひとり暮らし高齢者等に対する除雪対策について、ひとり暮らしの高齢や病気等で寝たきりの方、また

は母子家庭等で除雪の作業者が確保できない家庭等では、今年の豪雪に対する対応が非常に困難を極めている状況にあると思います。このことについて、市ではどのような対策を考えているのかお伺いします。

**答** 高齢者のひとり暮らしや高齢者のみの世帯の屋根の雪下ろしにかかる費用については、社会福祉協議会への委託事業として、一回につき6千円を限度に助成しているところがあります。昨年の冬には雪下ろしをしてくれる業者がなく困ったという声が多くあったことから個人・事業所・団体に呼び掛け、登録事業者と

して本市ホームページ等に公表してまいります。



本間 清人 議員

### 名前もない「要望書」

**問** 平成24年度の施政方針で挙げた「健全財政維持の内容」について、具体的に伺いたいです。

**答** 人件費の削減と起債残高の減少が挙げられます。新年度においては一般会計の人件費が、前年比で2億6千万円の削減となっておりますし、起債の発行についても償還金より少なく運営しています。

**問** 市長は、□では産業育成や一次

産業への支援とか言いますが、私の子供の頃よく耳にした「箱物行政」や「談合問題」など、時代に逆行しているのではありませんか。

**答** 言っている意味が分かりませんが、時代逆行しているというように感じは持っています。一次産業を基幹産業としている村上市が行っている政策は間違いないものと思います。

**問** 村上市の共同企業体での請負については、要綱では5億円以上の建設工事となっていますが、平成23年6月14日に名前もない「要望書」に回答し、共同企業体の金額を下げていますが。

**答** どこからの要望書かは覚えておりませんが。

**問** 村上市の工事は市内業者などで入札することはいいいことだと思えます。しかし、その下にいる二次業者や専門工事の業者の見積もりが、市内業者より安いからと言って、市外や県外の業者を使うというのはいかがなものかと思えますが。

**答** 市内における市で発注する工事については、市内業者を使うようお願いをしておりますし、そのようにしているという報告も受けています。





板垣千代子 議員

### 子育て支援について

**問** 旧村上市及び旧荒川町では、出産祝として紙おむつを処分するためのごみ袋を、1年間分(120枚)を配布していましたが、合併に伴い廃止となりました。今後、再度実施する考えはありますか。

**答** 合併時の事務調整において議論をした結果、廃止となりました。合併から4年が経ち、今後、協議する機会があれば検討したいと思えます。

**問** 保育園に未満児を預けている母親が産休に入ることがわかると退園を迫ると聞きましたが、そのような指導をしているのですか。

**答** そのような指導はしていません。この件については課長に相談をしたこともあり。現に仕事を辞めて育児をしている方もいます。

**答** 今後、担当課でも協議をし、検討委員会の中で議論をしていきたいと思えます。

と考えます。

**問** 保育士の待遇について、現在、保育士の約半数が臨時職員であること聞いていますが、保育士と臨時保育士の仕事の内容の違いはありますか。

**答** 違いはありません。

**問** 臨時保育士が責任ある仕事をした時等の賃金に違いはありますか。

**答** 違いはありません。

**問** 市職員のモラルの低下や職員のコンプライアンスについて、どのように取り組んでいますか。

**答** ご指摘の通り、職員の不祥事が続き、市民の皆さまには大変なご迷惑とご心配をおかけし、申し訳なく

思っています。その都度、綱紀粛正を徹底し、コンプライアンスについても法令を遵守することを基本に、高い倫理観に基づいて行動するよう教育してまいります。



瀬賀 秀雄 議員

### 平成24年度は健全財政・健全運営か

**問** 地方自治の運営上「3割自治」を目指すべきと言われていて、当初予算301億1千万円のうち、自主財源が約32%です。また、その中でも市税は約22%、金額にすると66億4千万円ほど見込んでいます。22年度決算の数値及び23年度決算の見込数値から見ると、適切な値だと考えますか。

**答** 3割自治は、当市としても望む

ところでは、市税は多ければ多いほど良いわけですが、現状の村上市を考えた場合には、妥当という言葉が適切でないかもしれません。これが精一杯かと捉えています。

**問** 24年度の市政運営においては、5つの施策を掲げています。各施策が成就されるには、「いつ」「どこ」「誰が」「何を」「どうすれば」「良い」と考えますか。

私見を申し上げれば、「いつ」とは年間を通してであり、「どこ」とは村上市全域で、「誰が」とは行政、議会そして市民が三位一体となって、「何を」は、各自、それぞれが与えられた分際で、そして「どうすれば」とは行政は市民のためを考え、議会は市民と同じ歩調で、市民は家族や隣人を想い、いたわりながら進むことが大切だと思います。市長はどのように考えますか。

**答** 行政改革の取り組みにおいては、年度内に計画を取りまとめ、次年度以降に反映させていくものであります。また、協働のまちづくりでは、

それぞれの地域にある協議会が、活気ある地域づくりを長く根付かせていくこととするなど、取り組みの主体や期間が地域により様々です。



# 平成24年 第2回定例会のお知らせ (予定)

6/1日	(金)	定例会初日 (本会議)
7日	(木)	一般質問 (本会議)
8日	(金)	一般質問 (本会議)
11日	(月)	一般質問 (本会議)
12日	(火)	一般質問 (本会議)
13日 ～15日	(水) (金)	各常任委員会審査
20日	(水)	定例会最終日 (本会議)

\*この日程は変更されることがあります。  
\*開会時間は午前10時です。

## 議会の動き (抜粋)

《H24.2.1～H24.4.30》

### ● 2 月 ●

- 1日 会派代表者会議  
地域医療調査研究特別委員会中間報告  
(荒川地区)
- 2日 福島県白河市議会行政視察 (まちづくり関連)  
地域医療調査研究特別委員会中間報告  
(神林地区・山北地区)
- 3日 地域医療調査研究特別委員会中間報告  
(村上地区)
- 7日 市民経済常任委員会と市内4商工会との合同研修会
- 9日 地域医療調査研究特別委員会中間報告  
(朝日地区)
- 11日 村上市スポーツ振興推進懇談会
- 14日 都市計画審議会
- 15日 下越清掃センター組合議会
- 20日 全国高速自動車道市議会協議会定期総会 (東京都)
- 21日 議会運営委員会・会派代表者会議・全員協議会
- 28日 第1回 定例会 (～3/22日)  
議会広報特別委員会・全員協議会

### ● 3 月 ●

- 8日 総務常任委員会
- 12日 市民経済常任委員会 (～13日)
- 14日 厚生文教常任委員会 (～15日)
- 15日 地域医療調査研究特別委員会
- 16日 建設企業常任委員会
- 17日 いわふね青年会議所45周年記念式典
- 19日 市民経済常任委員会協議会
- 22日 定例会最終日・議会運営委員会・全員協議会
- 23日 高速交通等対策特別委員会閉会中継続調査

### ● 4 月 ●

- 1日 日本一をめざす「JA岩船米」生産者集会
- 5日 第2回 臨時会・議会運営委員会・会派代表者会議
- 10日 新潟県市議会議長会春季定期総会 (阿賀野市)
- 20日 全国森林環境税創設促進議員連盟幹事会・監査
- 25日 議会広報特別委員会
- 26日 北信越市議会議長会定期総会 (金沢市)  
上越新幹線活性化同盟総会 (新潟市)  
村上商工会議所青年部 通常総会

※代表質問及び一般質問の原稿は発言者、質問者が作成したものを掲載しております。

## 編集後記

新緑がまぶしい季節となりました。今年は平成18年以来の豪雪となり、各地で大きな被害をもたらしました。幸い、本市では大きな被害もありませんでしたが、除雪作業では降雪の状況から一部ご不便をおかけしたケースもあつたようです。近年の暖冬少雪に慣れた私達ですが、冬の備えについては、改めてその対応を見直さなくてはなりません。このように真剣に取り組み、これまで以上に住みよい村上市の構築、また健全な財政運営とつづきから今以上に市民の目線に立ち、議論を

深めていくことが大切であり、このことがこれまで以上に市民から求められていることだと思えます。

平成24年第1回定例会を持ち、合併後2期目の広報特別委員会での議会の発行となります。市民の皆さまにはできるだけ読みやすくわかりやすいように紙面づくりに取り組んでまいりましたが、いかがでしたでしょうか。今後公平・公正・透明な議決過程、開かれた議会の推進をめざし、情報発信に努めてまいります。ご意見や感想等ありましたらお聞かせください。

(三田 勉)



議会広報特別委員会

- 委員長 滝沢 武司
- 副委員長 鈴木いせ子
- 委員 板垣千代子
- 山田 勉
- 高橋千栄一
- 小田 信人
- 瀬賀 秀雄